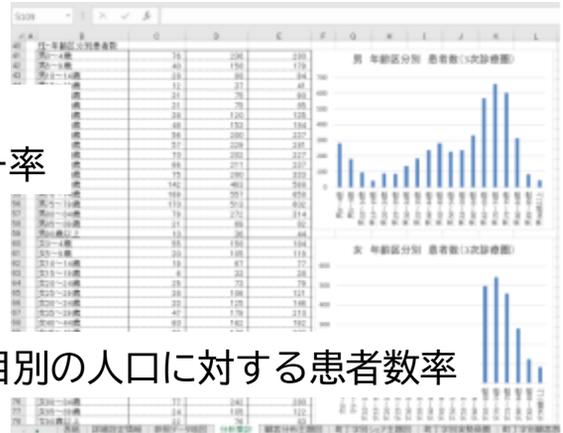


患者データ分析サービス のご案内

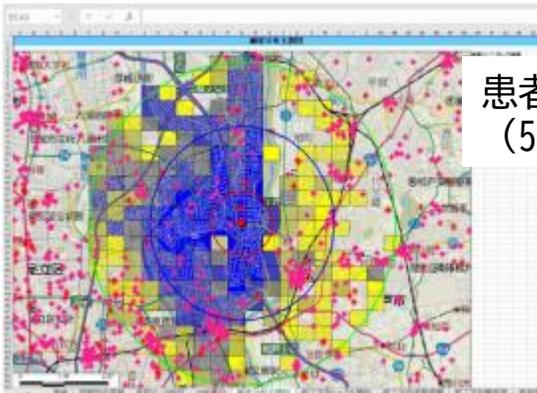
自院の入院患者、外来患者がどの町から来ているのか、救急・紹介など、
どの様な経路で来院に至ったのかを知ることは、病院経営において重要で
す。この分析を定期的に行うことにより、経年変化を把握出来ます。



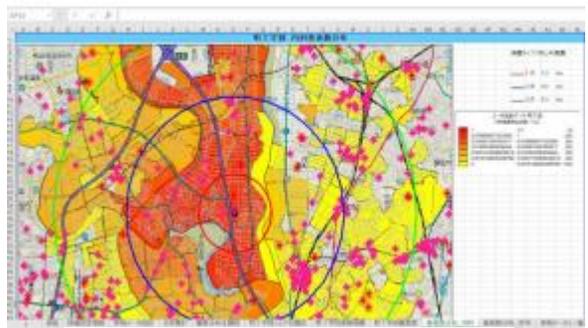
人口に対する患者数率、
総患者数に対するカバー率



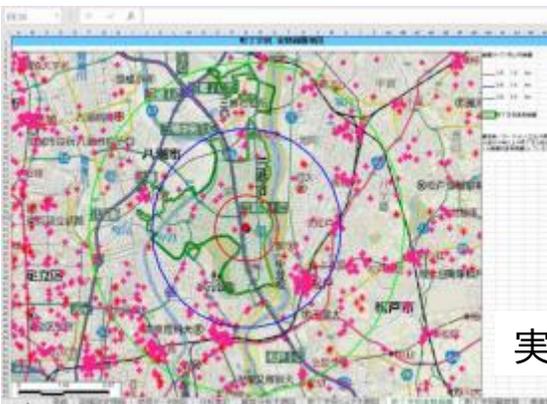
町丁目別の人口に対する患者数率



患者分布表示
(500mメッシュ主題図)



科目別患者数分布主題図



実勢診療圏の判定・表示

このレポートにより患者の地理的状況を把握し、紹介・逆紹介
の推進、広報・広告戦略など集患対策に役立てることができ
ます。

分析内容

【入院患者分析】

1. 主要な疾患について、町丁目別に患者数を集計し、主題図を作成します。
2. MDC別に、各町丁目及びメッシュ別（500m又は1km）に患者数を集計すると共に、人口に対する比率を求めます。MDC別に患者数、人口に対する比率による主題図を作成します。
3. 紹介を受けた医療機関の紹介件数を集計し、紹介を受けた医療機関別ポイント主題図を作成します。
4. 転院した医療機関への転院件数を集計し、転院した医療機関別ポイント主題図を作成します。
5. 救急入院の患者数を町丁目別に集計しポイント主題図を作成します。
6. 各町丁目の当該医療機関が標榜する診療科目の推計入院総患者数と、各町丁目からの入院総患者数を比較して、各町丁目からの吸引率を計算します。各町丁目の吸引率により主題図（色分け地図）を作成し、地図上に視覚化します。
7. 町丁目別に人口と入院総患者数を集計、町丁目別比率を算出し一覧表として出力します。町丁目別比率により主題図を作成し、地図上に視覚化します。
8. 人口と入院総患者数の比率の閾値を指定して、実勢診療圏を判定し、地図上に表示します。これにより診療圏の実勢町丁目を把握します。
9. 1次・2次・3次商圏の患者数カバー率（80%目安）から実勢診療圏の半径、又はドライブタイムを判定します。
10. 指定診療圏内のMDC別外来患者及び総外来患者の男女別5歳階級別人口と5歳階級別患者数を集計、グラフ表示を行えます。

【外来患者分析】

1. 診療科目別に、各町丁目の推計患者数と、各町丁目からの来院患者数を比較して、各町丁目からの吸引率を計算します。診療科目別に各町丁目の吸引率により主題図（色分け地図）を作成し、地図上に視覚化します。
2. 町丁目別に人口と来院総患者数を集計、町丁目別比率を算出し一覧表として出力します。町丁目別比率により主題図を作成し、地図上に視覚化します。
3. 人口と来院総患者数の比率の閾値を指定して、実勢診療圏を判定し、地図上に表示します。これにより診療圏の実勢町丁目を把握します。
4. 1次・2次・3次商圏の患者数カバー率（80%を目安）から実勢診療圏の半径、又はドライブタイムを判定します。
5. 指定診療圏内の診療科目別外来患者及び総外来患者の男女別5歳階級別人口と5歳階級別患者数を集計、グラフ表示を行えます。
6. 傷病分類別の町丁目患者数集計とその主題図を作成し、地図上に視覚化します。

【必要な患者データ】

対象期間：1ヶ月間、3ヶ月間、6ヶ月間、1年間、いずれか任意の期間

患者データ項目

入院患者：①患者番号 ②住所 ③生年月日 ④性別 ⑤受療した疾患コード ⑥入院手段（救急搬送／緊急入院／計画入院） ⑦紹介を受けた医療機関名 ⑧紹介を受けた医療機関の住所 ⑨入院日 ⑩在院日数 ⑪退院日 ⑫退院後行き先（他院／介護施設／自宅） ⑬転院した医療機関名又は介護施設名 ⑭転院した医療機関又は介護施設の住所

外来患者：①患者番号 ②住所 ③生年月日 ④性別 ⑤受療した診療科目 ⑥受療した傷病分類コード ⑦初診日 ⑧終診日 ⑨来院回数 ⑩紹介を受けた医療機関名 ⑪紹介を受けた医療機関の住所 ⑫医療保険の種別

（注）住所が無い、又は正しくないデータは分析に使用できません。